

TSU Christmas Week



🎄 12/20～24の5日間

🎄 6号館1階
グローバルラウンジにて、
イベントを開催。

**世界のクリスマスを調査し、異文化に触れ、
理解を深める機会を提供しました！**



グローバル教育センターでは、本学在学中の留学生との交流や他学部の大学、短期大学の学生間交流を目的とした国際交流イベントを実施しました。

6号館1階のグローバルラウンジにて、12月20日から24日の5日間開催しました。

今回は、グローバルウィークとして「クリスマス」をテーマに、公式学生団体でもある、Students of International Clubの学生が、企画の立案から実施まで主体的に取り組み、大学全体での異文化交流の機会を増やすことができました。

また、各曜日担当者も、日本でよく行われるクリスマスイベントとは違い、留学で経験した流行や各自で調べた世界のクリスマスイベントを実施し、楽しみながら海外の文化を知ることができました。

コロナ禍でのイベント開催ということで、人との間隔を確保することや人数制限、マスクの着用、手指消毒の徹底など可能な限りの感染対策を行いました。

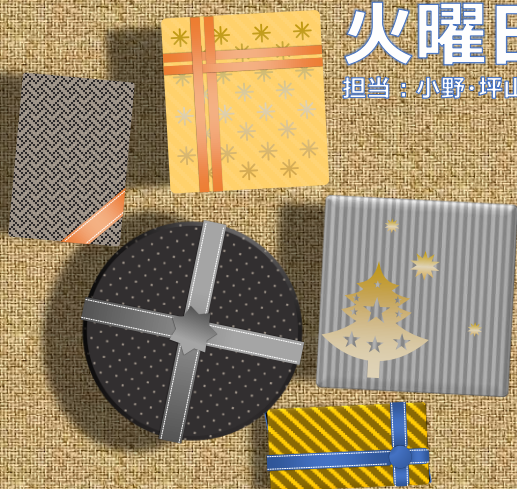


事前に飾り付けをした、、、2メートルのクリスマスツリーの雰囲気を楽しむながらの点灯式。

留学生を交えた、4～5名のグループで、ツリーオーナメントとして願い事を書き、さらに、クリスマスについてのお題でグループディスカッションを行い、本日のMVPを決めました。

火曜日

担当：小野・坪山



世界のクリスマス音楽に関連した
多言語でのクイズイベント

日本語の有名なクリスマスソングを、英語、中国語、韓国語に翻訳し、翻訳された歌詞を見て、なんの曲が翻訳されたものなのかを当てるクイズを実施しました。さらに、英語のクリスマスソングを流して、手元のプリントで空欄になっている部分の歌詞を埋めて、みんなで答え合わせをしました。



4人、2チームに分かれ、世界の挨拶クイズや、文化についてのジェスチャーゲーム、水落さんクイズを行い、得点が高いチームを決めました。



上映前に、アメリカのクリスマスや文化を日本と比較し、文化について理解を深めるためのプレゼンテーションを行いました。

上映後には、内容に関連したクイズ大会を開催しました。



シークレットサンタとは、あらかじめ参加者を募り、担当者がプレゼントを渡す相手を決め、イベント当日に持参、交換をすることです。

ただのプレゼント交換ではなく、参加者を募る段階で、「マニト」という文化を知り、内容を理解したうえで、参加希望学生は自費でプレゼントを用意し、異文化理解を楽しみました。



クリスマスツリーの飾り付けや世界のクリスマスの掲示を、6号館1階のラウンジ全体に行い、各曜日のイベント開催前には、みんなで協力して間に合うように準備しました。

Students of International Clubの皆様
1週間、本当にお疲れ様でした！！



イベントへ参加してくださった皆様、ご協力をいただきました皆様、そして、Students of International Clubの皆様、本当にありがとうございました。